

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 広告を裏読みする
- 42 新・不養生のすすめ
- 51 西風
- 59 交差点―読者の声・編集者の声

社会・文化



政教分離問題を多く含む一連の即位儀式だが、政治の側は一切議論なし。祭祀の簡素化・経費節減を求める皇族の声も、政権に無視された。象徴天皇制や憲法と向き合う皇室を、政治がないがしろにする。(110頁)

- 98 社会・文化●情報カプセル
- 100 いまだ巨大利権の「旧社保庁病院」
- 102 豚コレラ感染拡大は「天失政」―ワクチン接種はなぜ遅れたか
- 104 NHKの「独立」は風前の灯
- 110 大嘗祭 ―「前例踏襲」政治の怠慢と皇室の危機感
- 106 政治の玩具と化する文化庁「芸術助成」―歪み続ける補助金審査の現場
- 108 最近活躍「公正取引委員会」の次の標的 ― 悪質企業への鉄槌はまだ続く
- 109 日本のサンクチュアリ●シリーズ 542

- 88 皇室の風―岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 美の艶話―齊藤貴子
- 94 本に遇う―河谷史夫
- 96 をんな千一夜―石井妙子
- 114 マスコミ業界ばなし

経済

- 60 「携帯料金値下げ」官邸の乱心―「狼善」官房長官が巻き起こす迷惑騒動
- 62 スズキ「インド」強時代の終焉―「中韓勢」猛追で崩された牙城
- 64 銀行「口座維持手数料」導入の虚実
- 67 連載「クロゾーブ・アツツ」横尾敬介「産業革新投資機構新社長」―多難な再出発を託された「B級人材」
- 68 連載「企業研究」関西電力
- 72 「同和」「北朝鮮」「自民党」高浜原発の暗黒史
- 74 経済●情報カプセル
- 78 連載「地方金融の研究」長野銀行―経営危機に「台風被害」の追い討ち
- 80 証券業界「顧客軽視」商売に荒療治―「米国型規制」の導入目指す金融庁
- 82 JR東日本「台風人災」の罪深さ
- 84 外為法改正の裏で「東芝」の暗躍―もの言う株主「排除で経産省と共謀」
- 86 5G通信で「後進国」となる日本

官邸も経産省も検察も、超弩級スキャンダルの幕引きに必死だ。パンドラの箱の奥には、自民党と北朝鮮の利権構造や、広く深い原発マネー汚染が潜む。全貌が明らかとなれば、関電はとてども持たない。(68頁)



政治



危ない子分を重要閣僚に据えさせた菅に、任命責任を問われる安倍は怒り心頭。だが後任も菅の子飼いが収まり、官邸ツートップの力関係の変化が露呈した。権力の内部構造で安倍の存在が希薄化していく。(48頁)

- 44 政治●情報カプセル
- 46 沖繩に「核」が置かれる日
- 48 安倍・菅「関係は末期症状」
- 52 連載「政界スキャン」政権の忠犬を検事総長に据えたい官邸
- 54 共産党は「大化け」できるか―「野党連合」実現の鍵握る存在
- 56 ポスト安倍の「キングメーカー」は誰か
- 58 連載「罪深きはこの官僚」
- 山下裕之「大阪地検特捜部長」―関電問題「お咎めなし」の幕引き役

WORLD

- 6 習近平を「国賓」で招くべきか
- 12 トランプの新疑惑「トルコ金脈」
- 14 EU離脱が商機となる英「金融街」―「ツッパンド天国」で一層繁栄
- 16 バチカンが寄付金で違法「大損投資」
- 18 WORLD●情報カプセル
- 22 世界「異常気象」はもつと悪化する―気候変動「災害増加説」が続々
- 24 ロシアに「中東新盟主」は務まらず
- 28 ネスレ「水ビジネス」が世界の災厄に―「大量採水」が脅かす人命と人権
- 30 「米朝融和」で割を食う日本―制裁「執行停止」に傾くトランプ
- 32 反習近平「共青団」が巻き返し―「国家主席三期目」阻止の狼煙
- 34 日本の悪夢「中露同盟」の足音
- 38 連載「現代史の言霊」十一月の崩壊―ベルリンの壁崩壊（一九八九年）

香港が「天安門」と化す危機は迫り、中国での邦人拘束も続く。米中対立は出口が見えず、一帯一路での「貧国支配」を欧米は懸念する。天皇との謁見も含め、日本がいま最高の接待をすべき相手なのか。(6頁)

